

年 月 日

(提出先) 京 都 市 長

申 立 書

下記 1 の申請地において、建築基準法第 4 3 条第 2 項第 2 号の規定に基づく許可申請に当たり、許可に係る通路の権利者とともに、交通上、安全上、防火上及び衛生上支障がないよう、現状の通路及び通路からの後退部分を維持管理します。

なお、将来、申請地の土地又は建築物の所有権を移転する場合には、本申立書の内容を遺漏なく継承させます。

以上のほか、通路の維持管理について下記 2 のとおり申し立てます。

記

1 申請地

住 所 京都市 _____ 区 _____

2 申請者の申立事項 (該当するいずれかの□にレ印をしてください。)

☐ 通路の維持管理に関する協定書 (副本、写し) を提出します。

☐ 通路の地目が公衆用道路であることが確認できる土地登記事項証明書 (公図を含む。) を提出します。

☐ 本申請に伴い、関係権利者全員の同意により通路を整備 (側溝・舗装等) しましたので整備状況報告書 (写真を含む。) を提出します。

☐ 本建築計画に関して通路権利者の同意を得ています。

└ ☐ 通路権利者の同意書を提出します。

└ ☐ _____ 年度許可第 _____ 号の申立書をもって、同意があったものとみなします。

☐ 区分 1、2 又は 5 (ただし、区分 5 の場合は、昭和 4 6 年 1 2 月 2 8 日京都府告示第 7 2 7 号の適用の前に建築物が立ち並んでいる通路に限る。) に該当します。

申請者

住 所 _____

氏 名 (署名) _____ 印 _____

(※) 個人にあっては、署名された場合、押印は不要です。法人にあっては、記名押印をお願いします。

同意書

別図に記載する通路のうち、私が所有する土地について、当該通路に接する建築敷地の使用者に対する通行を認めるとともに、現状幅員を維持管理します。また、今後、当該通路に接する建築敷地で建築基準法第43条第2項第2号の規定に基づく許可の申請があった場合においても、当該土地を通路として利用することに支障はありません。

なお、当該通路に関する土地の所有権を移転する場合には、本書面の内容を遺漏なく継承させます。

通路所在地 京都市 _____ 区 _____

同意 区分	通路 地番	権利者		
		氏名（署名）	住 所	印
☐ 3 ☐ 4 ☐ 5			電話（ — ）	
☐ 3 ☐ 4 ☐ 5			電話（ — ）	
☐ 3 ☐ 4 ☐ 5			電話（ — ）	
☐ 3 ☐ 4 ☐ 5			電話（ — ）	
☐ 3 ☐ 4 ☐ 5			電話（ — ）	
☐ 3 ☐ 4 ☐ 5			電話（ — ）	
☐ 3 ☐ 4 ☐ 5			電話（ — ）	

記載方法等

- 1 別表に掲げる通路所有形態の区分のうち、該当する区分番号の□について、レ印をしてください。
- 2 公図の写し等に通路の位置及び同意を得た範囲を示した別図を添付してください。
- 3 個人にあっては、署名された場合、押印は不要です。法人にあっては、記名押印をお願いします。また印影がはっきりと確認できるよう、押印は鮮明をお願いします。
- 4 記載内容等について権利者に確認させていただきますので、住所、電話番号は正確に記載いただきますよう、お願いします。